

# JAS 構造材個別実証支援事業

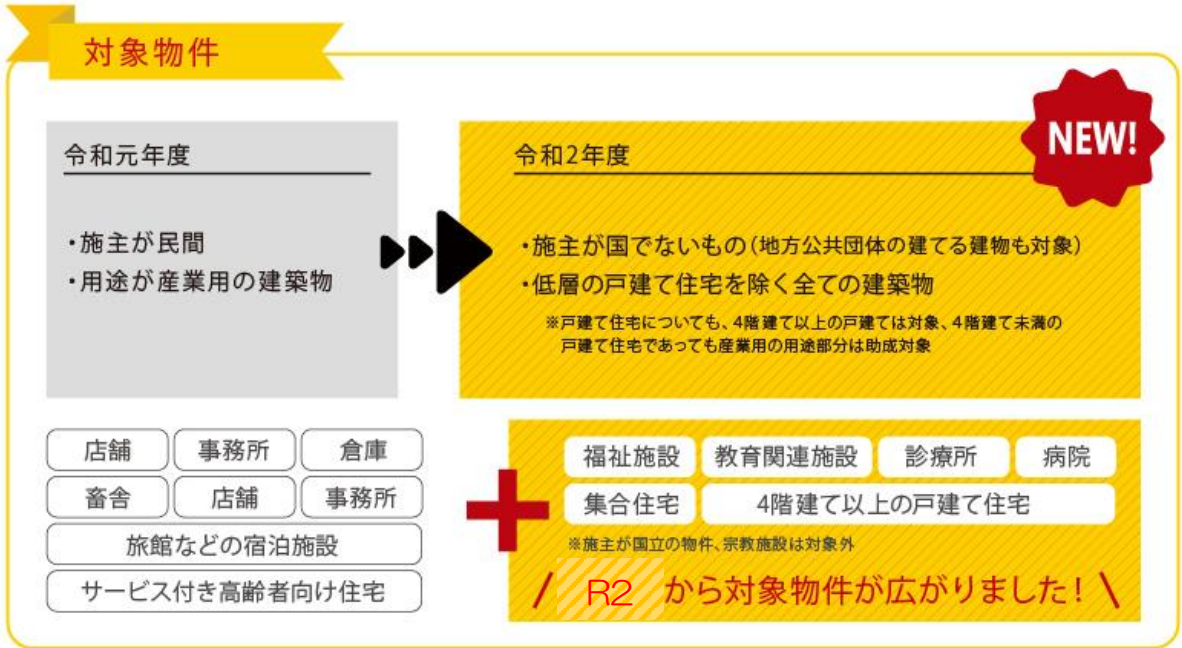
### 【事業概要】

JAS 構造材活用宣言事業における登録事業者が、低層の戸建住宅を除く建築物（施主が国以外）において、構造部分に JAS 構造材を利用することを通じて、設計、調達、施工時等における JAS 構造材の利用に関する課題の抽出、改善策の提案などを行うものに補助する。

### 【募集機関】

（一社）全国木材組合連合会（北海道内は北海道木材産業協同組合連合会が申請窓口）

### 【対象物件及び木製品】



- ①機械等級区分構造用製材：柱、梁桁（トラス含む）、土台に使用（一部可）
  - ②2×4 用製材：構造部分に使用（一部可）
  - ③CLT：構造部分に使用（一部可）
  - ④構造用集成材（中断面以上）：短辺 75 mm以上、長辺 150 mm以上
  - ⑤構造用 LVL
- } R2 から対象

### 【補助率等】

定額（構造用製材・2×4・集成材・LVL：5 万円/m<sup>3</sup>、CLT：14 万円/m<sup>3</sup>）  
2 分の 1（その他林産物 JAS）

※いろいろ条件がありますので詳細は公募要領を参照してください（🔍「JAS 構造材」）。

### 【事業主体】

対象物件の建築業者（建築工事業又は大工事業の許可を受けた法人）

### 【申請期限及び事業完了期限】

令和 3 年 5 月 14 日までに申請、審査結果通知後に材料発注し、事業完了後 1 か月以内又は 8 月 31 日までに助成対象木材の建て方を完了し、交付申請書の提出が必要。

### 【その他】

後日説明会があります（日程未定）。

# 令和3年度 商品企画研究会のスケジュール感

## 4月

第1回

第2回

## 7月

第3回

## 10月

第4回

第5回

## 1月

第6回

7月  
道民森づくりの集い

モクコレ？

2月  
メイドイン  
くしろ

### ノベルティ【必須】

検討・仕様決定・試作・改良・発注

### レストラン椅子【必須】

検討・試作発注・改良・発注

### 公園健康遊具

検討・試作・完成

### キャンプ用品の拡充

検討・試作・展示・改良・商品化

### おもちゃ・ゲームの拡充

検討・試作・展示・改良・商品化

### その他なんでも

検討・試作・展示・改良・商品化

## 令和3年度事業イベント等実施スケジュール

月日	取組内容	場所	※備考
4月	上旬		
	中旬	商品企画研究会(第1回)	釧路工業技術センター
	下旬	円卓会議総会	釧路市交流プラザさいわい
5月	上旬		
	中旬		
	下旬		
6月	上旬	川上部会研修会	
	中旬		
	下旬		
7月	上旬	道民森づくりの集い	北海道開拓の村
	中旬		
	下旬	木育教室(山花温泉リフレ)	山花温泉リフレ
8月	上旬		
	中旬	釧路合同企業説明会	釧路プリンスホテル
	下旬		
9月	上旬		
	中旬		
	下旬	コンテナ苗現地検討会	音別町市有林
10月	上旬	※全国育樹祭	苫小牧市(式典:札幌市)
	中旬	木育教室(釧路こども遊学館・大人向け)	釧路市こども遊学館
	下旬	くしろ安心住まいフェア	釧路市こども遊学館
11月	上旬	木育・森づくりフェア	イオンモール釧路昭和
	中旬		
	下旬		
12月	上旬		
	中旬	じもと×しごと発見フェア	釧路市観光国際交流センター
	下旬		
1月	上旬		
	中旬		
	下旬	モクコレ2022	東京ビッグサイト
2月	上旬	メイドインくしろ	釧路市観光国際交流センター
	中旬		
	下旬	木育教室(釧路こども遊学館・親子向け)	釧路市こども遊学館
3月	上旬		
	中旬	新規高等学校卒業予定者等企業説明会	釧路市観光国際交流センター
	下旬		

※時期・内容は現段階の計画であり、今後変更になる可能性があります。

## 森林認証制度の情報収集・検討

### 1 森林認証の取得状況

- ・北海道内における森林認証の取得状況（令和 2 年 3 月 31 日現在） 資料 9-2（北海道作成資料）
- ・釧路管内の認証森林面積：約 3 万 ha（主に王子グループ・日本製紙グループ）  
→国有林・道有林・市町村有林・森林組合等の取得無し

### 2 森林認証取得の必要性

- ・公共工事等における認証材指定の可能性  
→現時点では認証材であることは求められないが、今後認証材を指定されるようになった時に、それから動き出しては間に合わない（逆に、先んじて認証取得していれば有利）。
- ・首都圏など域外に向けた販路の開拓  
→首都圏や海外等に販路を求める際に、認証材であれば他の国産材と差別化できる。新たに釧路産材ブランドを立ち上げることも可能。
- ・森林管理の適正化  
→すでに多くの森林で森林経営計画の認定を受け、適正な森林管理をしていると言えるが、認証を受けることにより、作業員の意識向上や効率的な現場管理、労災の減少につながるという意見もある。

### 3 森林認証取得検討の方向性

- ・他地域では森林認証取得検討は森林組合が主導している。FM 認証については森林所有者の理解が必要なことから、まずは森林組合と協力してきっかけ作りをしたい。  
→釧路地区森林組合振興会等の活動。
- ・高額な費用負担軽減のため、スケールメリットを得られるように、より広いエリアを対象森林とする方が有利であり、多くの市町村・森林組合、林業関係者等と合意形成をする必要がある。  
→目指す姿としては、一部市町村内のみではなく、釧路管内全体や釧路根室といった範囲が望ましい。
- ・森林環境譲与税を森林認証の負担軽減に利用するための制度設計が必要。  
→道内の一部市町村では認証林の施業で補助率上乘せ等の事業が実施されている。森林認証取得に際してどこまで森林環境譲与税を利用できるかの情報収集を行う。

### 4 円卓会議における取組

- ・十勝大雪森林組合勝野参事にヒアリング（令和 2 年 10 月 9 日）  
～「認証取得が目的ではなく、認証取得後にそれをどう活用するかが重要。認証のメリットが何かは自分たちで考えるもの。」
- ・北海道水産林務部森林計画課仲澤主査にヒアリング（令和 3 年 1 月 29 日）  
～「道が主導すると取得が目的となり、その後の活用がうまくいかない。」
- ・SGS ジャパン(株)森林認証部 今泉 BM、阿部主任審査員にヒアリング（令和 3 年 4 月 12 日）  
～「他地域でも森林組合が主導した地域の方が進みが早い。」
- ・令和 3 年度は引き続き情報収集を行うとともに、振興局・森林組合等の関係機関と連携し、今後の進め方についての検討を行う。  
→規模別での取得費用の試算やパッケージ案の作成。

# ○北海道内の森林認証取得状況

【令和2年3月末日時点】  
森林計画課調べ

北海道の森林管理認証面積は、

- 全国の森林管理認証面積の約**58%**
- 道内の森林面積の約**26%**を占めています。

## 【全道一円】

王子グループ	124,637 ha (SGEC)	港エステート㈱	4,939 ha (SGEC)
日本製紙㈱	43,583 ha (SGEC)	山大産業㈱	4,752 ha (SGEC)
三井物産㈱	35,692 ha (FSC・SGEC)	三菱マテリアル㈱	11,452 ha (SGEC)
千歳林業㈱	17,569 ha (SGEC)	住友林業㈱	18,199 ha (SGEC)

※下記流域以外の道内各地に各社合計 **142,976 ha**

## 【網走西部流域】 合計 **328,525 ha**

(紋別市、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村、雄武町 計7市町村)

北海道森林管理局 (網走西部森林管理署・西紋別支署)	190,603 ha (SGEC)
道有林 (網走西部管理区)	66,268 ha (SGEC)
林-ツツワレストネットワーク	25,946 ha (SGEC)
滝上町森林組合グループ	5,178 ha (SGEC)
紋別市	2,260 ha (SGEC)
滝上町	3,036 ha (SGEC)
王子グループ (再掲)	13,064 ha (SGEC)
日本製紙㈱ (再掲)	5,391 ha (SGEC)
千歳林業㈱ (再掲)	115 ha (SGEC)
港エステート㈱ (再掲)	213 ha (SGEC)
住友林業㈱ (再掲)	15,828 ha (SGEC)
佐藤木材工業㈱	622 ha (SGEC)

北海道内の森林管理認証面積  
約**144.6万ha**

## 【上川流域】 合計 **223,016 ha** (※合計に重複分は除く)

(旭川市、士別市、名寄市、富良野市、鷹栖町、比布町、東神楽町、美瑛町、東川町、当麻町、愛別町、上川町、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町、幌加内町 計23市町村)

道有林 (上川北部・上川南部管理区)	118,430 ha (SGEC)
下川町森林組合 (下川町) グループ 認証	8,462 ha (FSC) ※SGECとの重複含む
上川森林認証協議会	89,598 ha (SGEC) ※FSCとの重複含む
王子グループ (再掲)	11,169 ha (SGEC)
日本製紙㈱ (再掲)	1,446 ha (SGEC)
三井物産㈱ (再掲)	154 ha (FSC・SGEC)
千歳林業㈱ (再掲)	269 ha (SGEC)
港エステート㈱ (再掲)	997 ha (SGEC)
山大産業㈱ (再掲)	19 ha (SGEC)

## 【後志流域】 合計 **15,411 ha**

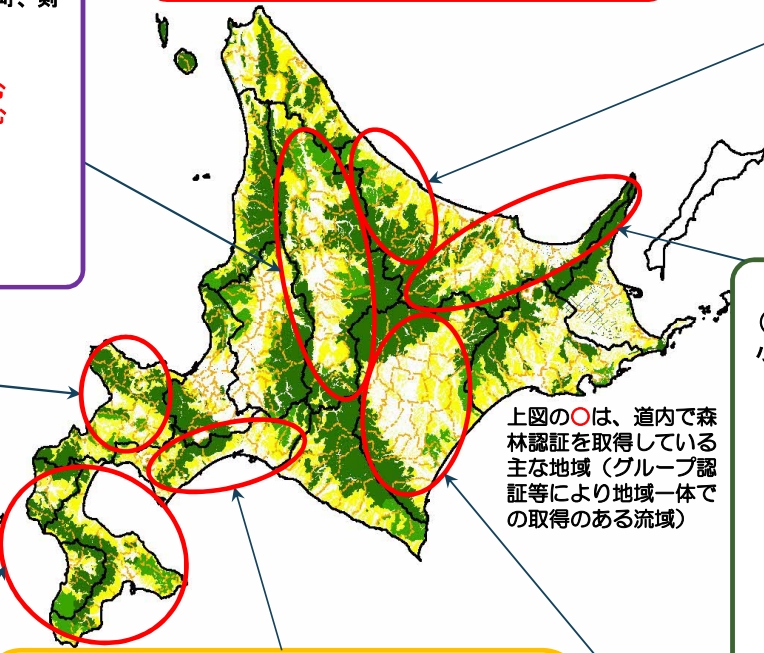
(島牧村、寿都町、黒松内町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都町、喜茂別町、京極町、倶知安町、共和町、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村、小樽市 計19市町村)

ようてい水源の森林づくり推進協議会	2,605 ha (SGEC)
王子グループ (再掲)	5,260 ha (SGEC)
日本製紙㈱ (再掲)	1,603 ha (SGEC)
三井物産㈱ (再掲)	612 ha (FSC・SGEC)
千歳林業㈱ (再掲)	4,243 ha (SGEC)
山大産業㈱ (再掲)	16 ha (SGEC)
三菱マテリアル㈱ (再掲)	909 ha (SGEC)
港エステート㈱ (再掲)	163 ha (SGEC)

## 【渡島・檜山流域】 合計 **179,797 ha**

(江差町、上ノ国町、厚沢部町、せたな町、今金町、函館市、北斗市、松前町、福島町、知内町、木古内町、七飯町、鹿部町、森町、八雲町、長万部町 計16市町)

道有林 (渡島東部・渡島西部管理区)	83,807 ha (SGEC)
はこだて森林認証推進協議会	78,940 ha (SGEC)
王子グループ (再掲)	539 ha (SGEC)
日本製紙㈱ (再掲)	5,641 ha (SGEC)
三井物産㈱ (再掲)	2,359 ha (FSC・SGEC)
千歳林業㈱ (再掲)	3,296 ha (SGEC)
山大産業㈱ (再掲)	1,785 ha (SGEC)
三菱マテリアル㈱ (再掲)	3,430 ha (SGEC)



上図の○は、道内で森林認証を取得している主な地域(グループ認証等により地域一体での取得のある流域)

## 【胆振流域】 合計 **57,398 ha**

(豊浦町、洞爺湖町、社管町、伊達市、登別市、白老町、安平町、厚真町、むかわ町、苫小牧市 計10市町)

北海道森林管理局 (胆振東部森林管理署 むかわ町穂別地区)	20,251 ha (SGEC)
道有林 (胆振管理区)	12,934 ha (SGEC)
循環の森づくり推進協議会	7,338 ha (SGEC)
王子グループ (再掲)	3,314 ha (SGEC)
日本製紙㈱ (再掲)	1,168 ha (SGEC)
三井物産㈱ (再掲)	6,265 ha (FSC・SGEC)
山大産業㈱ (再掲)	876 ha (SGEC)
港エステート㈱ (再掲)	62 ha (SGEC)
千歳林業㈱ (再掲)	2,109 ha (SGEC)
三菱マテリアル㈱ (再掲)	1,855 ha (SGEC)
日鉄鉱業㈱	1,227 ha (SGEC)

## 【網走東部流域】 合計 **306,175 ha**

(網走市、北見市、大空町、美幌町、津別町、斜里町、清里町、小清水町、訓子府町、置戸町、佐呂間町 計11市町)

北海道森林管理局 (網走中部・網走南部森林管理署)	243,167 ha (SGEC)
道有林 (網走東部管理区)	41,860 ha (SGEC)
美幌町 グループ認証	2,541 ha (FSC)
21世紀循環の森づくり推進協議会	3,872 ha (SGEC)
大空町	1,430 ha (SGEC)
津別町	1,351 ha (SGEC)
北見市	3,295 ha (SGEC)
訓子府町	1,254 ha (SGEC)
王子グループ (再掲)	5,308 ha (SGEC)
日本製紙㈱ (再掲)	1,890 ha (SGEC)
三井物産㈱ (再掲)	19 ha (FSC・SGEC)
千歳林業㈱ (再掲)	140 ha (SGEC)
港エステート㈱ (再掲)	48 ha (SGEC)

## 【十勝流域】 合計 **193,081 ha**

(士幌町、鹿追町、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町、音更町、上士幌町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、帯広市 計19市町村)

道有林 (十勝管理区)	45,163 ha (SGEC)
とちか森林認証協議会	124,977 ha (SGEC)
王子グループ (再掲)	8,660 ha (SGEC)
日本製紙㈱ (再掲)	2,743 ha (SGEC)
三井物産㈱ (再掲)	4,420 ha (FSC・SGEC)
千歳林業㈱ (再掲)	450 ha (SGEC)
ニツタ㈱	6,667 ha (SGEC)

## ○森林環境税および森林環境譲与税について

1. 令和元年度の決算状況（公表資料） 別紙 資料10-2
  2. 令和2年度の主な事業実施状況
    - ・私有林整備事業（2件）・森林作業道整備支援事業（1件）
    - ・森林経営管理法に基づく未整備森林所有者への意向調査
    - ・担い手対策（北海道・林業木材産業人材育成支援協議会への賛同）
    - ・木製品開発試作（商品企画研究会関連ほか）
  3. 令和3年度の主な実施予定事業
- 川上分野（森林整備関係事業）
- ・森林整備対策支援事業
  - ・間伐材流通経費緊急支援事業
  - ・高性能林業機械導入・木材加工流通施設整備支援事業 など
- 川下分野
- ・地域材を活用した木製品の開発
  - ・木製品展示会への出展
- 普及啓発分野
- ・普及啓発用資料作成

森林環境譲与税に関する決算状況一覧（令和元年度）

釧路市

事業区分	事業名	事業総額（千円）		うち他の 財源（千 円）	事業内容	実績	税導入の効果	
		(A)+(B)	(A)うち令和 元年度の森林 環境譲与税 (千円)					(B)うち基 金取崩額 (千円)
意向調査	林業振興事業	3,190	3,190	0	0	森林の現況把握、森林経営管理法に基づく意向調査を森林組合に委託し実施。	調査対象面積 ：379ha	<p>・釧路市は10万haの森林面積を有するほか約16万人の人口規模を擁することから、本税を活用し、森林整備を推進するほか、住民への森林の大切さの普及啓発や地域材の利用促進にも取り組んでいる。</p> <p>・初年度は、森林経営管理制度に基づく意向調査や、私有林における間伐への補助を実施しながら、私有林所有者の課題等の把握に努めた。</p> <p>・また、木育イベント等の開催を通じ地元住民へ森林の大切さや地域材の利用促進が森林整備に繋がることについての普及啓発や域外へのPRを行った。</p> <p>・以上が税導入の効果であり、残額は令和2年度以降の森林整備事業を拡充を検討する中での財源とするため、基金に積立てた。</p>
私有林整備	林業振興事業	1,633	1,633	0	0	私有林における森林環境保全整備事業（公共）の対象となっていない箇所の間伐の実施に対する補助。	間伐：12.62ha	
その他（森林整備）	林業振興事業	496	496	0	0	①森林境界明確化など森林整備に活用するドローンの購入 ②森林整備を担う職員の資質向上のための研修会参加	①購入数：1機 ②研修参加：1名	
その他（人材育成等）	林業振興事業	49	49	0	0	林業担い手対策について「北海道立北の森づくり専門学院」における地域実習など、北海道と連携を図るための打ち合わせ会議への出席	参加：2回 延べ参加人数：3名	
森林・林業・木材普及活動等	地域材利用拡大・森林整備推進事業	551	551	0	0	①首都圏における展示会（モクコレ令和元年）出展 ②「Woodデザイン賞」への応募に要する経費 ③「くしろ木づなフェスティバル2019」開催支援 ④「木育教室」の開催	①展示会来場人数 ：約4,200人 ②応募作品2点 ③来場人数：4,120名 ④開催回数：2回 参加人数：12名	
⑰ 基金積立（森林整備等）	森林環境整備基金積立金	23,202	23,200	0	2	次年度以降の森林整備に向けた積立（(vii)の2千円は利息）		
	計	29,121	29,119	0	2			